



令和5年度 初任総合教育第63期「卒業展示・卒業式」



令和5年11月21日(火) 初任総合教育第63期生42名の卒業式を島根県防災部部長 森本様、島根県消防長会会長(松江市消防長) 田村様を始め、各消防本部消防長様、多数の御来賓の御臨席を賜り厳粛に挙行致しました。

多くの御家族や御来賓、多数の関係者に見守られ、石原校長から手渡された卒業証書を胸に、消防士としての第一歩を踏み出しました。

教職員一同、今後のご活躍を期待いたします。

訓練礼式

いかなる指示、状況にも対応する所作を身に付け、隊として一つになって活動することが消防職員の基礎となります。また、厳正な規律の上で、迅速かつ的確な部隊行動が必要です。

大場学生(益田)の指揮の下「通常点検」、吾郷学生(雲南)の指揮の下「停止間の動作」を、積み重ねた訓練の成果を披露しました。



救急演習

救急活動は、一刻も早い処置を必要とする傷病者を適切に搬送し医療機関に引き継ぐ活動です。

田邊学生(松江)の総指揮の下、「傷病者を絶対に助ける」という強い意志を持ち命のバトンリレーを披露しました。



総合演習

多数の傷病者が発生した交通事故現場を想定した訓練です。高島学生(益田)の総指揮の下、指揮隊、消防隊、救助隊、救急隊の組織的な活動を披露しました。



救助演習

救助の総称であるオレンジ服に袖を通し、使命感と人を助けたいという強い意志を胸に日々の訓練を積み重ねてきました。

中山学生（松江）の総指揮の下、渡過、登はん、降下訓練を学生全員で披露しました。



消防演習

消防には、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するという任務があります。その任務遂行のため、日々訓練に励んできました。

後藤学生（松江）の総指揮の下、「区画内火災対応訓練」「大規模火災対応訓練」を63期の隊連携と、そして活気あふれる活動で披露しました。



屋内式典

校長から「厳しい訓練に耐えた自信と消防士としての誇りを心に刻み、高い目標・意識を持ち努力を惜しまず自分を磨き続けること、そして信頼される消防人に成長されますことを期待します。」との式辞がありました。



【総代 後藤 聖那（松江）】



8ヶ月の教育期間を通し、消防業務における知識や技術、消防人としての在り方を学びました。

42人の個性溢れる仲間との出会いを大切に、63期のスローガンである「百鍊成鋼」を胸に立派な消防職員を目指します。

【井谷教官（初任総合教育：主担当）】



「やるべきことを正しく行う」ために常に考え、研鑽し続けることを伝えた8ヵ月間で、第63期42名とともに我々教職員も成長させてもらいました。同期の絆を大切に、尊敬・謙虚・感謝の気持ちを忘れず挑戦し続けてください。

教官一同、各所属での活躍とさらなる成長を期待しています。

初任総合教育第63期の教育訓練に際しまして、ご理解ご協力いただきました関係する皆様方に感謝を申し上げます。



優秀賞



後藤 聖那（松江）
尾田 瑞起（松江）
渡邊 悠斗（松江）
高橋 美帆（出雲）

島根県消防学校

〒690-0046

松江市乃木福富町 735-157

TEL 0852-22-0166 FAX 0852-31-6993

Mail : syobogako@pref.shimane.lg.jp

